

平成 24 年 7 月 2 日

株式会社 gumi
株式会社新生銀行

モバイルエンタテインメント企業向けベンチャーファンドの設立について

株式会社 gumi（代表取締役社長 國光宏尚、以下「gumi」）および株式会社新生銀行（代表取締役 当麻茂樹、以下「新生銀行」）は、アジアを中心としたアーリーステージのモバイルエンタテインメント企業向け投資ファンド「gumi ventures L.P.」を共同で設立いたします。

gumi は 100%子会社、株式会社 gumi ventures（代表取締役 川本寛之、以下「g.v.」）を設立し、g.v.が 100%出資子会社を通じて運営する投資ファンドに対して、g.v.および新生銀行が LP 出資（有限責任組合員としての出資）を行います。また、新生銀行は g.v.に人材を派遣し投資業務のノウハウを提供します。

gumi は平成 24 年 4 月から 6 月にかけて、シンガポール、中国、韓国、米国に相次いで現地法人を設立し、海外事業経験の豊富な人材の採用を進めるなど、積極的な海外展開を行う準備を進めてまいりました。今般、gumi として初めて投資ファンドを設立し、アジアを中心とした海外展開をさらに加速させることにより、グローバルに急速な成長を続けるモバイルエンタテインメント業界において早期に主導的なポジションを確保することを目指しています。

一方、新生銀行は、これまで新産業の創生や日本企業の海外展開の支援によって、国際競争力のある日本企業の育成に取り組んでまいりました。その一環として、プライベートエクイティ業務では、競争力と成長性の高いミドル・レイターステージのベンチャー企業に Pre-IPO 投資を通じて積極的に成長資金の提供を行っております。今回、その中の 1 社であり、急成長するモバイルエンタテインメント業界の有力企業である gumi に対して投資資金の供給および人材の派遣を通じた金融ノウハウの提供により、gumi のグローバル企業への一段の成長をサポートしてまいります。

gumi と新生銀行は、gumi の培ってきたモバイルエンタテインメント業界の知見やネットワークと、新生銀行が持つ金融ソリューションのシナジーを発揮し、本件が、日本発のビジネスモデルの世界展開における成功例となることを目指してまいります。

【本ファンドの概要】

名 称 : gumi ventures L.P.
 所 在 国 : ケイマン諸島
 設 立 日 : 平成 24 年 7 月
 出 資 者 : 株式会社 gumi ventures
 株式会社新生銀行
 期 間 : 組合期間 5 年
 投資対象 : アジアを中心とした初期段階の
 モバイルエンタテインメント企業

【本ファンドのスキーム図】

